

会社概要

名称	株式会社農協観光
所在地	本店 東京都千代田区大手町一丁目3番1号 本社 東京都大田区平和島六丁目1番1号
代表者	代表取締役社長 清水 清男
登録番号	観光庁長官登録旅行業第939号
資本金	1億円
設立年月日	平成元年10月20日
従業員数	516名(令和7年4月1日現在)
売上高	316.4億円(令和6年度実績)
事業内容	1.旅行業法に基づく旅行業 2.余暇関連情報提供に関する業務 3.健康保養施設、スポーツ施設、観光農園等の企画、経営、あっ旋 4.旅行用品、農水産物、民芸品、食料品、飲料水、医薬品、医薬部外品、医療機器、化粧品、貴金属、日用雑貨、その他機械器具の販売、あっ旋およびリース・レンタル業 5.旅館、ホテルおよび食堂の経営 6.両替業 7.労働者派遣事業 8.図書の出版および販売業 9.損害保険代理業 10.航空運送事業および貨物輸送事業 11.不動産の賃貸および管理運営 12.酒類販売業 13.農福連携事業 14.職業紹介事業 15.商品券、プリペイドカードおよび割引クーポンの発行、販売、取次事業 16.自然エネルギー等による発電および電力の供給事業 17.会議、イベント・セミナー等の企画、運営および請負ならびにそれに関するコンサルティング業 18.教育関連事業および学習支援事業 19.結婚相談およびブライダル関連物品のコンサルタント業務、あっ旋、販売、レンタルおよび経営 20.芸能人の出演に関する企画、構成 21.広告代理業 22.前各号に付帯関連する一切の事業
資格状況	1.JR券代売 2.国内航空会社代理店 3.国際航空運送協会(IATA)登録代理店 4.損害保険代理店 5.日本旅行業協会(JATA)正会員・ボンド保証会員 6.旅行業公正取引協議会会員
取引金融機関	農林中央金庫、各都道府県信連、みずほ銀行、三井住友銀行他

営業拠点 (担当都道府県) (令和7年4月1日現在)

北海道支店(北海道) (所在地 北海道札幌市)	帯広エリアセンター 北見エリアセンター	京都支店(京都府・滋賀県) (所在地 京都府京都市)
北東北支店(岩手県・秋田県) (所在地 岩手県盛岡市)	青森エリアセンター	関西支店(大阪府・和歌山県) (所在地 大阪府大阪市)
南東北支店(宮城県) (所在地 宮城県仙台市)	山形エリアセンター 福島エリアセンター 郡山エリアセンター	山陰支店(島根県) (所在地 島根県松江市)
関東支店(茨城県・東京都・山梨県) (所在地 埼玉県さいたま市)	埼玉エリアセンター 千葉エリアセンター 神奈川エリアセンター	山陽支店(広島県・山口県) (所在地 広島県広島市)
北関東信越支店(群馬県) (所在地 群馬県前橋市)	栃木エリアセンター 長野エリアセンター 新潟エリアセンター	四国支店(香川県・徳島県・高知県) (所在地 香川県高松市)
中部支店(愛知県・三重県・富山県) (所在地 愛知県名古屋市中区)	静岡エリアセンター 浜松エリアセンター 岐阜エリアセンター 北陸エリアセンター(石川県・福井県) (所在地 石川県金沢市)	九州支店(福岡県・大分県・鹿児島県) (所在地 福岡県福岡市)
		首都圏支店 (所在地 東京都千代田区)

会社沿革

昭和42年	・農林省・運輸省所轄による「社団法人全国農協観光協会」設立 ・国内旅行、海外旅行、外人旅行の取扱業務資格取得 ・社団法人全国農協観光協会の旅行事業を分離して、新しく設立した株式会社農協観光(運輸大臣登録一般旅行業第939号)に継承
平成元年	・株式会社農協観光事業開始
2年	・資本金18億円に増資
3年	・福島県泉崎に「ビジネスセンターいづみざき」完成
5年	・ホールセラー商品のブランドネームを国内旅行「エヌ・ツアー」海外旅行「Nツアーワールド」、「Nツアーワールドα」都市農村交流商品「グリーンエコー」に一新
6年	・国内宿泊単品主催商品「旅だち」発売開始 ・損害保険代理店に登録 ・ボンド保証会員に加入
11年	・地産地消宿泊プラン「こだわりの宿」発売開始 ・JR共同システム稼働 ・創立20周年記念式典を開催(浦安市) ・「地産地消・持参地消こだわりの宿」ツアー・オブ・ザ・イヤー2009 国内旅行部門 グランプリ受賞 ・「地産地消・持参地消こだわりの宿」フード・アクション・ニッポン アワード2010コミュニケーション・啓発部門 優秀賞受賞 ・「カンボジア農村精米機寄贈キャンペーン」 ツアー・オブ・ザ・イヤー2010 市場拡大貢献部門 グランプリ受賞
22年	・「ビジネスセンターいづみざき」にてソーラーシステムによる売電事業を開始
25年	・創立25周年記念式典を開催(ホノルル) ・新システム「N-sys(エヌシス)」が稼働 ・「結婚・婚活応援アワード2017企業・団体部門」受賞
26年	・創立30周年記念式典を開催(ハワイ島)
29年	・農業人財活用事業開始
31年	・農協観光web国内宿泊予約サイト「e-たび日和」稼働
令和3年	・J・Jエリアセンター開設
4年	
5年	



N Tour Company Profile

会社案内



日本農業新聞第49回読者の写真コンテスト 農林水産大臣賞「脱穀日和」

企業理念

私たちは「あるがままの自然と人間とのふれあい」「豊かな伝統文化と歴史への回帰」「新しい技と知恵の発見」をコンセプトに

地球にやさしく自然に一番近い総合余暇産業を目指し 地域社会の発展に寄与します。

私たちは お客様一人ひとりにまごころでお応えし 仲間をつくり 知性を磨き 活力あふれる企業文化を創造し

会社を構成する全ての人々とともに幸福を追求します。

株式会社 農協観光

— Nokyo Tourist Corporation —

Nツアーグループ

■一般社団法人全国農協観光協会

■株式会社コープサービス

■農協観光協定旅館ホテル連盟

■農協観光協力みのり会



◀詳細はホームページをご覧ください。

<https://ntour.jp>



@Ntour_JAgroup



@ntour_official



<https://ntour.jp/e-tabibiyori/>



<https://www.ja-town.com/shop/c/cG1/>



私たちは、JAグループと共に「ふれあいツーリズム®」を通じて「楽しみ」や「いきがい」「仲間づくり」をご提案します。

私たちは、「食」と「農」、ホスピタリティを追求し、JAや地域から必要とされる旅行会社を目指しています。

私たちが考える“旅行”とは、「観光地を訪れ、名所・旧跡や自然を楽しむこと」だけではありません。

たとえば、旅行を通じてお客様が新たな発見をしたり、新たな学びを得ること。

また、旅行の参加者同士や現地の人々との交流を深めること。私たちは、お客様の“ふれあいコーディネーター”として、“発見”や“人とのつながり”を感じられるような“旅行”の提供を目指しています。

また、「旅行がきっかけとなり、お客様の事業が発展すること、お客様の人生がより豊かになること」が、私たちの願いであり、当社が企画・実施する旅行が「お客様同士を結びつける“架け橋”となること」が、私たちの喜びです。

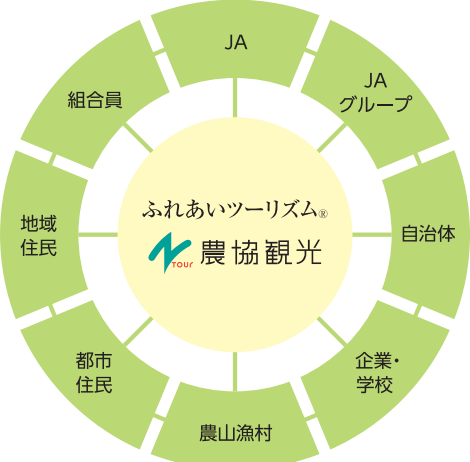


JAグループネットワーク 農協観光はJAグループの旅行会社です。

JAグループ

農業と地域社会に根ざした組織としての社会的役割を誠実に果たします。

J A 全 中	JAグループを代表し、指導する機関です。
J A 全 農	農産物の販売と、農業や生活に必要な資材を購入する代表機関です。
J A 共 済 連	JA共済の代表機関です。
農林中央金庫	JAバンクの代表機関です。
J A 全 厚 連	健康管理活動や医療、高齢者福祉を行う代表機関です。
日本農業新聞	日刊の農業専門紙「日本農業新聞」を発刊する情報メディア機関です。
家の光協会	農村文化向上を目的とする出版機関です。
農 協 観 光	JAグループの取り組む「地域のつながりづくり」に貢献する機関です。



国内旅行

「日本の自然や文化にふれる・地域の食と農をつなぐ・新たな感動が広がる旅」農協観光ならではの旅行企画をご提案します。



地域の絆を深める旅

旅行を通じて、地域に住む人たちのつながりを深め、豊かで暮らしやすい地域社会の実現に貢献します。



地域の食と農にふれる旅

食と農をはじめとする地域の魅力を体感することで、その地域に愛着が生まれます。



チャーター機利用等の大型ツアー

JAの周年企画やJA・当社をご利用のお客様を募集した企画を積極的に実施しています。地方発着を中心に全国を駆けめぐっています。

海外旅行

「人と人とのつながりを大切にしたい」「異国の雰囲気・その土地にしかないものを見たい！体験したい！」を叶え、JAグループの笑顔を全世界にお届けします。



農業視察

JAグループのネットワークを活かし、国内・海外を問わずご要望に応じた「農業」や「食」をテーマにした視察・研修をご提案します。



MICE

JAグループで培った団体貸切を活用したイベントのご提案をします。企業や団体、組織の創立記念、社内のインセンティブ、報奨パーティや表彰式、展示会など、企画立案・準備・運営に関するサポートをします。



国際交流 (インバウンド)

訪日外国人旅行者を通じ、日本の農業の魅力・地域の魅力・食の魅力の世界へ発信し、農山漁村での消費拡大や越境EC等による新たな商流により、地域の活性化に貢献します。



地域・自治体ソリューション

農山漁村地域を訪れる“交流人口”や“関係人口”を創出し、地域活性化を図ることを目的に、人流や商流を促進させる仕組みや体制づくりのお手伝いをします。



JJエリアセンター但馬

日本航空株式会社、JAたじまと人流・商流・物流を創造する地域の拠点を設定し、第一次産業と地域の活性化に資する取組みを推進しています。



教育旅行

「食」と、それを生み出す「農」について体験し、学ぶ「食農教育」の一翼を担うべく、その繋がりをアピールし、農業の重要性を広く理解いただく事を目的に、遠足や移動教室、修学旅行など、多くの学校に探究的な学習の場を提供します。



法人企業旅行

JAグループの旅行会社として「食」と「農」を活動のコミュニケーションツールとして、地域密着型の体験プログラムをご提供します。福利厚生や研修旅行など目的やご要望に合わせてご対応します。

労働力応援事業

人手不足の産地 JA・農家と新たな働き手主に法人需要をつなぎ、農業振興に貢献します。当社が運営する「Nツアーアグリ人財バンク」では、農業における多様な働き方を提案・発信し、新たな農業の働き手の創出によって、日本の農業を応援します。



アグリンピア事業 (農福連携)

高齢化や労働力不足で悩む「農業者」と農業に就労意欲のある「障がい者」とSDGsに関心のある「民間企業」の3者を結び、農業支援の拠点となる「農福ポート」の運営を行い、国内農業の発展と共生社会の実現を目指していきます。

